

里地・里山 だより

活動報告号
2019春

発行
里山フォーラム in 麻生
川崎市麻生区万福寺 1-5-2
麻生市民館気付け

- | | | |
|-----|--------|--|
| もくじ | P1, P2 | “2019 里山フォーラム in 麻生” 第1部、第2部 |
| | P3, P4 | 参加団体・小学校一覧、実行委員紹介 他団体との協力など |
| | P5, P6 | 里地里山ナチュラリスト養成講座、あさお里山こどもクラブ |
| | P7, P8 | あさお里山こどもクラブ、里地・里山カフェ塾
第13回わたしのまちのホッとする風景写真展 |

2019(第18回)里山フォーラム in 麻生

2月23日(土) 麻生市民館に230名余の方々にお集りいただき第18回目を開催しました。合い言葉は **来て・見て・語ろう!**
**足元の自然とかかわる暮らし
その環境と文化をはぐくみ、次世代につなごう**



みどりを守る
環境を守る
いのちを
はぐくむ



第1部は柿生の山伏;高橋昂希さんの先導で始まりました。

続いて里山フォーラム in 麻生代表の堂前雅史さん、麻生区長多田貴栄さんからご挨拶です。

堂前代表 麻生区は都市生活と自然環境が融合するまち。その環境は行政や市民の努力によって保たれている。様々なジャンルの人々が市民の力によって一堂に会するのは麻生区の宝である。

多田区長 フォーラムは麻生区の魅力を発表し交流し知つて頂く場である。日々の努力によって保たれている麻生区の美しい風景を次世代につないでほしい。手を携えてその環境を守りたい。

● 青年会が子どもたちに太鼓を教えながら伝統をつないで来た岡上太鼓の演奏が子どもたちの発表を勇気づけます。 ■ いよいよ子どもたちの発表です。

* 岡上小学校6年生「自然と共に生きる ~我ら岡上丸山サポーターズ~」

丸山を知って大切にするために、楽しく入りやすくしようとしたことを発表。
文字を探すアドベンチャーゲーム、階段整備、ビオトープ、植物について



* 金程小学校5年生「守ろう わたしたちの「まち」

～自然をつなげようプロジェクト～

くじらの森での体験を通し、自然を守るだけではなく、森林を減らさず
に未来へ繋ぐことの大切さを考えた。地球温暖化防止などの提案を発表。

* 東柿生小学校6年生「今と未来をつなぐもの ~早野里山~」

早野の里山での体験を発表。竹を伐り、下草を刈り腐葉土も作った。

景色がきれいになり気持ちよく、生きものに出会い、地域の人とふれあうことも出来た。これらのことと5年生にも伝えた。



発表を終え
楽しいワークシ
ヨップの時間



- ・真竹をのこぎりで切ってみた！
- ・ムクロジで石けん水？ 羽子板も遊べたよ。

第1部での小学校のご指導くださる先生方のもと児童の皆さんとの発表は素晴らしいものでした。引き続きのワークショップは子どもたちや親子さんにも体験してもらいたい、発表した子どもたちの交流の場になればとお昼前に開催しました。ムクロジは柿生の里クラブとせっけんの家のコラボで、のこぎり体験は木こりの会と早野聖地公園里山ボランティアの協力で実現しました。



第2部は山伏の高橋昂希さんのほら貝の合図で始まりました。山中ではこのほら貝の音がよくとおり、合図によって音やリズムを違えて吹き分けるのだそうです。

○ 麻生市民館長三枝正孝さんは「住んでいる間近に里山があるのは麻生区らしく、人々の歴史、文化、アイデンティティともつながり生涯学習の場での開催は喜ばしいことである。心に残る有意義な時間となれば」と挨拶されました。



■ 第13回 わたしのまちのホッとする風景写真展表彰式 (P8 参照)。区長さんが選ばれたのは王禅寺と王禅寺ふるさと公園の間の尾根道からの風景でした。里山フォーラム賞は古沢の菜の花畠の傍らで耕運機で畠を耕す農業者を捉えたものでした。

■ 展示30団体によるトークリレーは「活動をつなぎ合おう！」と展示順に壇上で発表し時間を守って次の団体へバトンを渡しました。(一部の紹介 詳細はDVDをご覧ください。)



1/23～2/22

■ ハーブティー & テーマトーク タイム+抽選会

みんなで意見を出し合うワールドカフェ風話合いの時間を持ちました。お題は「循環」ガーデンららら、はぐるま工房、授産学園のハーブティー＆クッキーと黒川の焙煎珈琲でまずはちょっと一息つくと、自己紹介から始まりお互いの話が弾みました。2巡目のテーブル番号をくじで引いてメンバーが入れ替わって新たな関係が出来るのも楽しそうでした。若い人、活動の継続を願う方々、多様な分野の参加者が話し、聞き合います。8人のファシリテータ風グループリーダーになってくれた各団体の皆様ありがとうございました。

地場産の野菜と炭の抽選会は空くじなし。でも番号が呼ばれるまでドキドキ、何が当たるかなと期待が増します。



「2019 里山フォーラム in 麻生」に参加の団体、施設、学校などの一覧

麻生区内小学校紹介カード

麻生、岡上、王禅寺中央、柿生、片平、金程、栗木台、真福寺、千代ヶ丘、長沢、西生田、虹ヶ丘、はるひ野、東柿生、南百合丘、百合丘

団体活動紹介カード (小流域ごとの一覧表)

多摩川流域

三沢川流域（主に黒川地区）

- * 小沢城址里山の会
- * 川崎授産学園
- * 黒川 里楽塾
- * 黒川青少年野外活動センター
- * はるひ野里山学校
- * 水辺のある里山を守る会

五反田川流域

- * 麻生多摩美の森の会
- * 多摩美みどりの会

平瀬川流域

- * 津田山緑地里山の会
- * 飛森谷戸の自然を守る会
- * 長沢花みずき会
- * はぐるま工房

鶴見川流域

麻生川流域

- * 麻生ブレーバークを創る会
- * あさお生きごみ隊
- * 柿生郷土史料館
- * 柿生の里クラブ
- * まちはミュージアム-遊歩道ファンクラブ
- * 万福寺・ふるさと緑地学び隊
- * 森もりクラブ
- * ふらっと新百合ヶ丘

真福寺川流域

- * 麻生台フラワーガーデン
- * 木こりの会
- * 日光さわやかクリーン会
- * 花と市民参加の会“コスモス”
- * 吹込クローバーの会

早野川流域

- * があでん・ららら
- * 早野聖地公園 里山ボランティア

黒須田川流域

- * 虹ヶ丘おやじの会

鶴見川本川流域（岡上地区）

- * 麻生市民館 岡上分館
- * 岡上郷土誌資料コーナー・岡上に親しむ会
- * 花壇☆おかがみ
- * NPO かわさき自然と共生の会
- * 和光大学・かわ道楽
- * 和光大学地域連携研究センター

(特定の場所に限らない団体)

- * 麻生区子ども会連合会
- * 麻生区クールアース推進委員会
- * 麻生ヤマユリ植栽普及会
- * かわさきかえるプロジェクト
- * 環境を考え行動する会
- * グループ「せっけんの家」
- * 多摩野草の会
- * 万福寺人参友の会

「2019 里山フォーラム in 麻生 資料集 第 18 号」には最新の情報がぎっしりと詰まっています。小学校の原稿 34 ページは全てカラー印刷です。見て楽しい読んで感心する資料集になりました。活動の汗と思いの足元には、生物多様性、食と農、地域自治、持続可能な社会、つながりづくりなど、明日の社会に必要な事柄がたくさん含まれています。お互いに励まし合い助け合える関係づくりを醸成し、新たな一步を踏み出すよすがになることを願い作成しています。



“2019里山フォーラム in 麻生”は「実行委員会」で企画運営をしました。参加する方、参画する方々双方にとってより良いフォーラムになるよう意見を交わしたうえで、新しい知恵を合わせ、協力し合いました。またボランティアスタッフの多大な助力を得て「フォーラム資料集18」の印刷、帳合い、会場設営、進行、受付、地場産ランチ、野菜調達、写真展関係、DVD制作などなどに汗を流し、力を合わせました。

★実行委員、ボランティアスタッフ

谷本勝彦・川名和恵（早野聖地公園里山ボランティア）、石井信・雑倉正人（柿生の里クラブ）、佐藤勲、藤原美子（グループ「せっけんの家」）、長谷喜美子（麻生台フラワーガーデン）、高木照臣（木こりの会）、阿部貴久子（吹込みクローバーの会）、奥山玲子（あさお生きごみ隊）、田崎政子（森もりクラブ）、小田桐浩（多摩美みどりの会）、夏目正子・清水眞子（まちはミュージアム-遊歩道ファンクラブ）、矢野敬二、中島和夫、ナチュラリスト養成講座から（老沼恵美子・川野京子・福田尊善・田中登志子・中村滉）、和光大学生（中野夢菜・中嶋一貴・斎藤貢世・辻本祐太）、麻生区子ども会連合会ならびに関係者（蛭町優・伊藤志津子・鈴木浩子・渡邊孝子・川崎美智代・佐藤昇平・門田真知・菊池美佐子）〔地元の農産物協力〕宮野薰、鈴木章夫、井上いづみ、長瀬和徳



〔炭の提供〕早野聖地公園里山ボランティア

★里山フォーラム in 麻生幹事（実行委員兼務）

中谷一郎（多摩美の森の会）、小座間清次郎（多摩美みどりの会）、山崎優（麻生区子ども会連合会）、岡本剛介（万福寺人参友の会）、堂前雅史（和光大学；かわ道楽）、小穴誠（里楽塾）、板倉栄治、石井よし子・草野昌子・高部由美子・宮河悦子・上條正雄・小堀靖子（まちはミュージアム-遊歩道ファンクラブ：柿生の里クラブ）、長谷部淳、小松英子（長沢花みずき会）

他団体との協力、参加 報告

■8月4日（土）早野聖地公園里山ボランティアによる「夏の感謝祭」に参加。早野梅ヶ谷の炭焼き小屋周辺でアルプホルンの演奏を楽しみ、盛り沢山のBBQを頂きながらたまにしかお会いできない方々に感謝を込めて懇談です。シイタケ、ナメコ、クリタケなどのキノコ栽培の講習もありました。早野ではもうキツネノカミソリが群落で咲いていました。（山崎、石井）



■NPO 法人かわさき創造プロジェクト/川崎市健康福祉局長寿社会部主催の第10回 シニアライフ講演会が10月7日（日）高津市民館で開催されました。講演は学術博士・元人間総合大学教授熊谷修さん。「地域で生活を営むための能力構造」が3つのステップ（①手段的自立；身の丈に合った方法で生きていく力 ②知的能力；自らを磨き人としての魅力を高めていく力 ③社会的役割；人のために尽くせる行動）で話されました。まさしく里山ボランティアにぴったり当てはまります。しかしそのための「健康長寿をめざす食とは？」のお話では肉をはじめとして満遍なく

栄養を摂取することが必要だそうです。また10月5日（金）～7日（日）市民ギャラリーで活動団体の展示がありました。プレゼンテーション、冊子原稿、パネル展示での参加です。（石井ほか）

■11月3日（土）森もりクラブ主催の「森もりフェスタ」は台風による倒木などの被害が大きく延期されました。4月14日（日）に開催予定。

■11月16日（金）はるひ野里山学校の恒例の発表会が緑農会館で開かれました。それぞれ分担して専門的な素晴らしい発表が続きました。（石井）

■11月18日（日）麻生多摩美の森の会主催の「第17回植樹祭・収穫祭」に参加。（石井ほか）



■1月19日（土）「未来をひらく自然エネルギーPART2 映画上映のつどい」に協力しました。映画は『おだやかな革命』。福島で、秋田で岐阜で岡山でエネルギーの自治を目指し、自然エネルギーによる地域再生がすでに始まっています。これからに光を見いだせるような素敵なお話でした。私たちの足元で何か始めなければ。主催 麻生区クールアース推進委員会・麻生区役所地域振興課（石井、草野、山崎ほか）

実行委員、企画運営委員、スタッフを募集中です！ 下記へご連絡ください。

里山フォーラム E-mail satoyamaforum@gmail.com TEL 070-6426-6123 麻生市民館 TEL 044-951-1300